

ネイパル森

ビストロ・Xmas

1 事業のねらい

クリスマスをテーマとした料理やデザートづくり、創作活動、レクリエーションをとおして異年齢間の交流を図る。

2 事業の概要

- 期日 R6.12.14(土)～15(日) 1泊2日
- 対象 小学3年生～小学6年生
- 人数 69名(83名応募・抽選75名)
- 場所 ネイパル森

3 プログラム

	13:00		14:00		17:00 19:00		20:30		21:45 22:00	
12/14 (土)	受付	開会式	活動1 「仲良くなるう」	活動2「ふわっ、パリッ!ポットパイ」 活動3「映えカップケーキ」	夕食	入浴 自由時間	活動4 「ビンゴでキャンドルナイト」	就寝 準備	就寝	
	7:10 8:00		9:00		11:00 11:15					
12/15 (日)	起床	朝食	部屋清掃 部屋点検	活動5 「雪結晶なエコパック」	ふりかえり 閉会式	解散				

4 ねらいを達成するための活動の工夫

- 交流を促す工程の設定
  - ・調理や作業の工程を簡略に区切ることで、班で作業分担しサポートし合いながら、作り上げる達成感を高められるようにした。
  - ・活動3や活動5は参加者の想像力を引き出せるように、基本の作り方以外は自由にアレンジできるようにして、参加者同士が創作過程で相談したり完成後に意見交流したり出来るようにした。
- 徐々に交流の幅を広げるプログラムの組み立て
  - ・日程の後半の活動4では、これまでの班での活動を中心としたものから、全員で会場準備から片付けまでを行うことにより、参加者の一体感を高められるようにした。

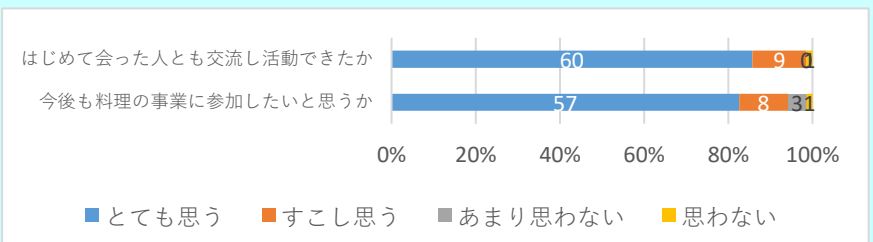


ポットパイ作りに挑戦



ろうそくの光を囲み交流を深める

5 事業の評価



■参加者アンケートから、「交流」と「料理事業への興味」に関する項目で、90%以上が肯定的な評価をした。

6 ねらいを踏まえた成果と課題

- 「新しい友達ができ良かった」「班の仲間と協力して活動することの楽しさを知った」などの感想が多く寄せられ、子どもたちが他の参加者と交流することの楽しさを感じられる機会にすることができた。
- 参加者の交流を図ることはできたが、より異年齢の交流を促す働きかけが必要。班の編成や適切な指導・支援の在り方についてはさらなる検討が必要である。



企画のポイント

交流を促す工程の工夫と、少しずつ交流の幅を広げられる内容の組み立て